

# 画像診断報告書

患者ID	〇〇〇〇-〇〇〇〇		
患者氏名	〇〇 〇〇 様 (男)	生年月日	19XX 年 XX 月 XX 日 (検査時 75 歳)
臨床診断	右肩腱板損傷疑い		
検査目的	腱板断裂等の有無、精査希望です。		
臨床情報	XX/XX 転倒し右肘をつき、右肩の痛みが出現。 X-P 上骨折は認めませんが、棘上筋腱付着部に圧痛があり、関節内出血を認めました。 1週間経過しましたが、右肩挙上不能です。  前回、画像なしです。 よろしくおねがいいたします。		
部位/モダリティ	上肢 / MR	検査日時	20XX 年 XX 月 XX 日 XX:XX
検査実施 医療機関	〇〇病院	造影剤	
依頼医/依頼科	/	病棟	
希望対応	通常		
読影担当医	〇〇 〇〇		
読影所見	烏口肩峰アーチと上腕骨頭間隙が狭小化しています。 棘上筋腱は critical zone において、完全断裂しています。棘上筋腱は関節窩レベルまで退縮しています。棘上筋自体も萎縮しています。 棘下筋腱も高度に萎縮しています。部分的に腱の連続性は保たれているようであり、完全断裂ではなく、部分断裂を思わせます。  小円筋腱、肩甲下筋腱の断裂はみられません。 上腕二頭筋長頭腱の脱臼や断裂などを認めません。  関節内に滑膜肥厚像がみられます。肩峰三角筋下包に肥厚を認めます。 大結節には骨髓浮腫像があり、軽微な骨挫傷の可能性あります。 その他、明らかな異常を指摘できません。		
読影診断	・棘上筋腱断裂疑い ・棘下筋腱部分断裂疑い ・上腕骨頭大結節部の骨挫傷疑い		

